

令和2年5月11日

66期 第2学年保護者各位

東京学芸大学附属高等学校  
校 長 大野 弘  
66期学年主任 安井 崇

令和2年度学習旅行について【第2報】

平素より本校の教育にご理解・ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

さて、66期学年団では、令和2年度学習旅行をバンコク（タイ）・ソウル（韓国）で実施すべく準備を進めてきました。しかし、新型コロナウイルス感染症に関わる緊急事態宣言が当面5月31日まで延長され、団体による海外渡航の再開については6月以降についても見通しを立てることが困難な中、タイ・韓国について、学習旅行の実施に不可欠な実地踏査を夏頃までに実施することは不可能と判断せざるをえない状況になりました。

これらの状況を踏まえ、令和2年度学習旅行についてタイ・韓国の訪問を断念し、下記のように対応します。大変残念ではありますが、諸事情ご賢察いただき、ご了承くださいますようお願いいたします。

記

- 1 タイ・韓国における学習旅行は中止します。
- 2 ただし、学習旅行が高校3年間で最も重要な宿泊行事の1つで、貴重な学習の機会であることを考慮し、当初予定していた令和2年11月16日（月）～20日（金）の日程で、全生徒を対象に国内で学習旅行を実施する手配を進めます。3月25日付でお知らせしました通り、旅行業務を担当しているJTBとはすでに折衝を開始しています。現地との往復の交通機関及び宿泊場所の確保ができ次第、ご連絡いたします。
- 3 第2学年学年積立金（学年経費）予算では学習旅行の経費を16万円計上していますが、事前に計画をお示ししたうえで内容に見合った金額で運営し、終了後ご報告申し上げます。
- 4 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、11月時点で国内であっても団体旅行を控えなければならない可能性があります。今後も情報収集につとめ、管理機関（東京学芸大学）の指導のもと、生徒の安全の確保を最優先に、実施の可否を含めた判断をまいります。重要な決定については、そのつどご連絡いたします。

以上